

31H 宮本 滯奈 32H 宮本 涼大 33H 得能 孝太
 34H 数馬 優花 34H 森口 聖士 36H 荒木 咲瑛

■課題

バスの本数が多いにもかかわらず、利用者が少ない。

■解決策

限られた予算の中での利用者ニーズへの対応、JR との連携

■現状（課題の背景）



①七尾市のコミュニティバスについて

コミュニティバスとは、地方自治体が地元住民のために運営するバスのことである。

七尾市のコミュニティバスは5つあり、特徴として

- ・一律料金が多い
- ・一日の運行回数は2～8便
- ・一日の運行時間は始発が午前8時台が多く、午後6時までに終了するバスが多い

②赤字について

七尾市では、コミュニティバスの本数が多いのに対して支出が多い、という問題がある。（表1）

	乗客(人)	収入(円)	経費(円)	収支(円)	収支率
まりん号順回り	39,135	3,913,500	12,464,800	-8,551,300	31%
まりん号逆回り	29,065	2,906,500	12,432,800	-9,526,300	23%
ぐるっとセブン	22,609	3,432,800	12,725,160	-9,292,366	27%
はなバス	5,357	535,700	9,500,000	-8,964,300	6%
げんきバス	16,674	1,667,400	19,025,270	-17,357,871	9%
やまびこ号	1,164	346,600	3,190,024	-2,843,424	11%
計	114,004	12,802,500	69,338,061	-56,535,561	18%

（表1）

どのコミュニティバスも赤字

※黄色は電車が到着してから20分以上バスを待つ場合。

表2

七尾駅 JR 到着時間

6時25分
7時06分
7時57分
8時27分
9時18分
9時36分
9時47分
10時14分
11時19分
12時00分
12時15分
12時56分
13時53分
14時01分
14時57分
15時50分
16時11分
16時59分
17時48分
18時34分
19時07分
19時32分
19時47分
20時17分
20時47分
21時05分
21時19分
21時50分
22時35分
23時42分
0時27分

③JR との連携について

七尾駅でのJR七尾線とコミュニティバスの接続について調べてみた。（表2）

これより、

- ・まりん号が毎時間七尾駅から停発車しているので、8時台から16時台は七尾駅発のバスがある。
- ・七尾線は19時から21時までに到着する電車が多いのに、それに対応するコミュニティバスがない。
- ・朝早い時間帯にも電車に対応するコミュニティバスがない。

■具体的内容

- ・利用しやすくするためにパンフレットを作り、インターネットやチラシを使って宣伝する。
- ・通勤・通学時間や遅い時間帯のJRの電車と連携したバスを増やす。

■効果

- ・パンフレットを作ることで、バスのことをより知ってもらえる可能性が高くなる。
- ・会社員や学生などの利用者を増大する。
- ・バスの利用者の需要に応えることでコミュニティバスの収支率の向上が見込まれる。

https://www.city.nanao.lg.jp/kikakuzaisei/koukyoukoutuu/documents/nanao_moukeikaku09.pdf